

II 事業の概要

1 実施地域

(1) 設置モデル地域 (10 地域)

広島県

大分県

北海道石狩市

新潟県新潟市

福井県若狭町

愛知県名古屋市

奈良県天理市

島根県大田市

岡山県勝央町

沖縄県石垣市

(2) 運営モデル地域 (5 地域)

北海道札幌市

神奈川県横浜市

福岡県北九州市

愛知県豊橋市

徳島県上板町

2 実施内容

本事業は、協議会設置に向けた検討・準備 / 協議会設置後の運営、調整機関の業務を担う人材の情報共有・課題整理・対応策検討の場の設置(中央企画委員会)、ユースアドバイザー養成講習会の開催、協議会設置済の地域へのスーパーバイズ、という大きく4つの活動を実施した。

(1) 協議会設置に向けた検討・準備 / 協議会設置後の運営

地方企画委員会(設置モデル地域・運営モデル地域共通)

年2回程度、各地域にて実施する。各実施地域の学識経験者等及び連携する各関係機関の代表等が参加し、協議会設置に向けた検討・準備や協議会設置後の運営に向けた取組と課題について検討。

ユースアドバイザー定例会議(設置モデル地域・運営モデル地域共通)

年4回～8回程度、各地域にて実施。各実施地域における現場の相談員等が参加し、ケース検討等を実施。

(2) 調整機関の業務を担う人材の情報共有・課題整理・対応策検討の場の設置

中央企画委員会(設置モデル地域・運営モデル地域共通)

年2回東京にて実施。学識経験者、各実施地域の調整機関及び関係機関の代表者等が参加。

(3) コースアドバイザー養成講習会の開催(設置モデル地域のみ)

各設置モデル地域において、相談機関で活動するコースアドバイザーを養成するため、研修・養成プログラムに基づき、「コースアドバイザー養成講習会」を実施。

(4) 協議会設置後の地域へのスーパーバイズ(運営モデル地域のみ)

各運営モデル地域において、それぞれの地域が抱える協議会運営における課題を明確化し、課題に対する専門性をもつ外部スーパーバイザー派遣を実施。